

「令和6年度 高遠北小学校グランドデザイン」

本校基本理念 「国の秀に 生れいでし学び舎 道はるかなり 直に歩まむ」

「秀」…高くすぐれた所

「生れいでし」…堂々と姿を現した

「直に」…一心不乱に

(S54.4 開校記念之碑の言葉)

上伊那の教育理念
『はじめに子どもあり』

＜学校教育目標＞

『なかよし学校 ・ がんばり学校』

児童会の目標(ねがい)

『かかわり合いを大切にしよう』
『れいぎ正しい学校にしよう』

＜本年度の重点＞

※子どもの内なる力を伸ばす教育【県教育理念】

1. なかよしの輪を広げます
2. 学び合い、発言力と表現力を高めます
3. 心と体を鍛えます

【特認校としての学びの充実 =心豊かに賢く育つ=】

- 授業づくり ① 子どもの思考が思わず動き出す課題
(市の提言) ② 自然な対話が生まれる環境
③ 「自分が実際にやってみる」教材研究
※ 子どもの持つ力・よさを活かした単元構成

全校研究テーマ

3. 心と体を鍛えます

【思考判断力、創造力・表現力
協同の力など】

(1) 日常生活の学び

- 読書・読書活動の充実
- 場を整え、心地よさを感じ合う
- 運動に親しみ友だちと励まし合いながら体を鍛える
- 縄跳び、一輪車など
- 安全・健康・命の教育の充実
- 『自分の命は自分で守る
みんなの命はみんなで守る』

(2) 行事での学び(行事に向けて)

- 体育的行事
運動会、マラソン大会など
- 音楽的行事、儀式での音楽
校内音楽会、6年生を送る会、1年生を迎える会、入学式、卒業式など
- *校外関連の行事
伊澤修二記念音楽祭、ご城下まつり
中部連合音楽会 など
- 学年行事

2. 学び合い、発言力と
表現力を高めます

【主体的・対話的で深い学び】

(1) 確かな学力

- 教材(地域教材)の本質に迫る、単元構想・教材研究
- 自らの考えを持ち、友と関わり合って追究する場の設定、少人数を生かした授業形態の工夫
- 合同授業の実践や、体験、発表、交流などの活動・学習

(2) 日々の校内研修の活性化

- 一人一公開授業や校内研修で、互いの授業やノウハウを学び合う
- 教科会での教材研究や授業作り
- ICT教育、プログラミング学習の研修と推進
- 外国語学習、特別な教科道徳の研究

(3) 家庭と共に

- 家庭学習の手引きをもとにした学習習慣の定着
- ノーメディアデーなど

1. なかよしの輪を広げます

【児童会活動・交流活動・縦割り班の活動・人権教育】

(1) 児童会活動での学び

- 児童会からの積極的な提案を支援し、一緒に創造していく
- ◇行事目標とその取組を柱に
・児童会集会、いいとこめがね、あそびの日、みやのはら祭りなど
- ・あいさつ、返事、礼儀など

(2) 交流活動での学び

- 様々な人々や施設との体験・交流で、視野・価値観を広げていく
- ・高遠小、三宅小、保育園、との交流・育成会活動、地区行事

(3) 縦割り班活動での学び

- 上級生の姿、言動に学ぶ(友だちへの接し方など)
- ・自然で学ぶ日(全校飯盒炊き)
- ・みやのはらの活動(花壇づくり)
- ・通学班会

(4) 人権教育

- 自分から普段の生活を振り返りながら、成長できるような支援
- ・なかよし旬間・人権集会

○学校がつくる教育環境

- ・家庭、地域から信頼される学校
- ・資質向上に向け研鑽を積む職員
- ・友だちを理解し、お互い大切な仲間として接していく子どもを育む
- ・学校や郷土を愛し、自分の住む地域を語れる子どもを育む

※「守り 育み 学び続ける」

○自然・歴史・地域から学ぶ【生活・総合的な学習の時間を中心に】

- ・学校園、学級園での栽培活動・ジオパーク・地域探訪、お宝探し
- ・様々な校外学習・歴史博物館、美術館、民俗資料館などへの訪問学習
- ・食育、花育、高遠そば、孤軍高遠城、ふるさと伊那谷学の推進など

○保護者、北小子どもを守る会・学校評議会、地域の方の理解と支援

- ・信州型コミュニティスクールの推進(地域を学ぶ日、環境整備など)
- ・学校行事、授業参観への招待、学校評価
- ・読書ボランティア(おはなしのもり)クラブ活動、放課後学習支援など